

いわて防災復興研究会

兼 県立図書館 1(アイ)-セミナー

令和7年度・第3回研究会

7月26日(土)

会 場:岩手県立図書館 アイナ4階1(アイ)-ルーム

※ オンライン参加も可

時 間:報 告&セッション 14:00~16:00

参加料:無 料

会員報告(講演)&トークセッション

コーディネーター 立命館大学教授

研究会共同代表 栗田 但馬 氏

「復興の『現場』から、いわての復興事業を振り返る」

及川 一輝(おいかわ かずき)氏

小田島 永和(おだしま ひさかず)氏

【ひと言】

及川一輝 あらゆる分野で期待され、役割を託される「地域住民」。こと復興における「地域住民」は、より注目され、期待され、役割を担うことになる。大槌町と能登の復興支援経験を踏まえ、「地域住民」と進めた「復興ビジョン策定」と「住民合意形成」のあり方について、両地域を比較しながら考えます。

小田島永和 岩手県内で行われた復興事業のうち、URが支援した7市町村、13地区の市街地事業を市町村ごと、テーマごとに振り返ります。何を目指し、どのように進めたか。できたこと、できなかったこと、これから何をすべきか、を会話しながら見つけていきたいと思います。

【報告者紹介】

及川一輝 大槌町の復興計画策定やコミュニティ形成に取り組む。現在は県内自治体や能登を中心とした各種地域計画の策定に関わる「プランナー」、地域課題を協働とビジネスで解決する「事業者」の立場でまちづくりに関わる。邑計画事務所 取締役、MOMIJI 取締役。

小田島永和 UR都市機構東北震災復興支援本部調整役。陸前高田市の復興支援に2011年4月の津波痕跡調査から2014年3月の土砂運搬用ベルトコンベアの稼働まで、復興事業の計画策定、事業実施に携わる。盛岡市出身。



QRコード



参加希望の方は、QRコードから、①お名前、②所属、③参加方法(対面かオンライン)、④連絡先(メールアドレス)をお申し込みください。QRコードからの申し込みが難しい場合は、事務局メールアドレス又は電話にてお申し込みください。

ZoomのURLは、7月25日(金)にお送りします。

申込締切:7月23日(水)

いわて防災復興研究会事務局

事務局長 佐藤 博(岩手県国際交流協会) TEL 019-654-8900(代)

事務局次長 森本 晋也(岩手県立図書館) TEL 019-606-1730(代)

事務局メールアドレス iwatebosai@gmail.com

研究会は毎月1回程度の開催を予定しています(次回は9月を予定)。会場は、県立図書館 1-ルームです。